

野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース

運用報告書(全体版)

第25期(決算日2019年11月15日)

作成対象期間(2019年5月16日~2019年11月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2007年4月26日から2022年5月16日までです。	
運用方針	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界の株式(新興国の株式を含みます。)に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界の株式(新興国の株式を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	み騰落率	MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)	期騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
21期(2017年11月15日)	13,274	180	△0.5	158.82	6.2	94.9	—	3.0	372
22期(2018年5月15日)	13,663	200	4.4	167.03	5.2	92.0	—	3.4	305
23期(2018年11月15日)	12,394	130	△8.3	160.52	△3.9	91.1	—	3.7	251
24期(2019年5月15日)	12,845	150	4.8	167.92	4.6	92.8	—	0.5	257
25期(2019年11月15日)	13,509	190	6.6	181.89	8.3	95.0	—	0.4	266

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2019年5月15日	12,845	—	167.92	—	92.8	—	0.5
5月末	12,713	△1.0	165.76	△1.3	92.7	—	0.5
6月末	13,375	4.1	172.73	2.9	95.1	—	0.5
7月末	13,814	7.5	176.57	5.1	95.1	—	0.5
8月末	13,200	2.8	171.32	2.0	94.1	—	0.5
9月末	13,470	4.9	174.87	4.1	92.1	—	0.5
10月末	13,740	7.0	179.19	6.7	94.4	—	0.4
(期末)							
2019年11月15日	13,699	6.6	181.89	8.3	95.0	—	0.4

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	騰落率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
21期(2017年11月15日)	12,862	160	1.6	162.45	8.5	93.0	—	2.9	6,092
22期(2018年5月15日)	13,029	160	2.5	167.33	3.0	92.7	—	3.4	5,867
23期(2018年11月15日)	12,154	120	△5.8	165.52	△1.1	91.1	—	3.7	5,227
24期(2019年5月15日)	12,333	120	2.5	168.55	1.8	93.5	—	0.5	5,131
25期(2019年11月15日)	12,966	170	6.5	182.59	8.3	95.4	—	0.4	5,117

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2019年5月15日	12,333	—	168.55	—	93.5	—	0.5
5月末	12,167	△1.3	165.77	△1.7	93.4	—	0.5
6月末	12,707	3.0	171.70	1.9	96.1	—	0.5
7月末	13,189	6.9	176.15	4.5	95.1	—	0.5
8月末	12,365	0.3	167.67	△0.5	95.0	—	0.5
9月末	12,789	3.7	173.47	2.9	93.1	—	0.5
10月末	13,213	7.1	180.52	7.1	94.8	—	0.4
(期末)							
2019年11月15日	13,136	6.5	182.59	8.3	95.4	—	0.4

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

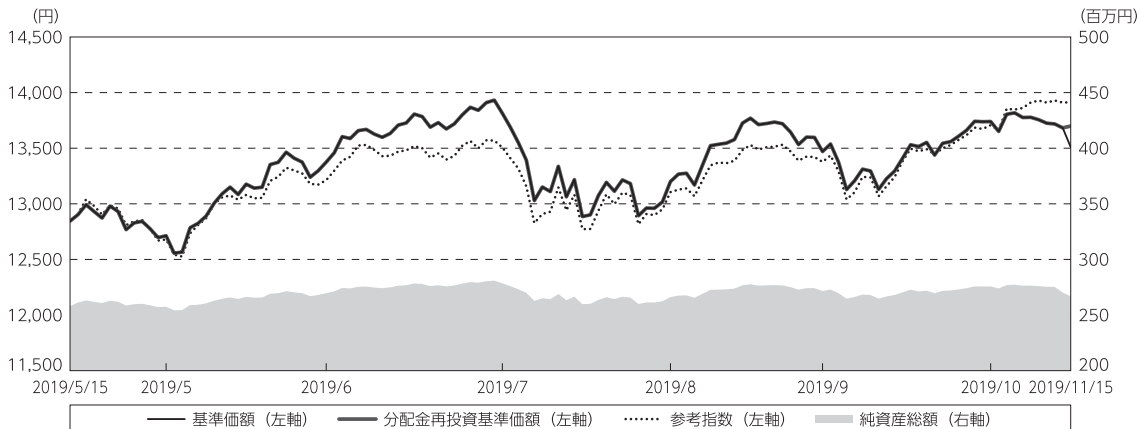
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：12,845円

期末：13,509円 (既払分配金(税込み)：190円)

騰落率： 6.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2019年5月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,845円から期末13,509円となりました。

- ・ 2019年6月、米中貿易協議再開への期待や、FOMC(米連邦公開市場委員会)の声明を受け早期利下げ観測が高まったことなどを背景に株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、6月末の米中首脳会談での貿易協議再開の合意や欧米企業の4-6月期決算が市場予想を上回ったことなどをを受けて株式市場が上昇したこと。
- ・ 8月、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などをを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや、米景気の先行き不安などから株式市場が下落したこと。
- ・ 9月、米中貿易協議再開見通しの報道などが好感されたこと、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ決定やパウエルFRB議長の金融緩和への柔軟な姿勢に支えられ、株式市場が上昇したこと。
- ・ 10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、市場予想を上回る米企業決算などをを受けて株式市場が上昇したこと。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

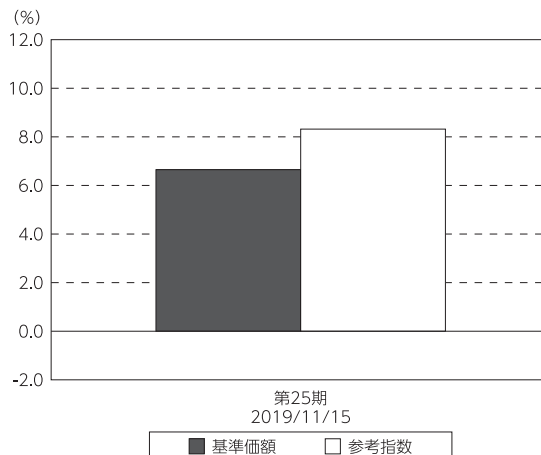
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の8.3%の上昇に対し、基準価額は6.6%の上昇となりました。

主なマイナス要因は、業種別では、エネルギーセクターや一般消費財・サービスセクターでの銘柄選択効果がマイナスに影響したこと。個別銘柄では、アンダーアーマー（一般消費財・サービス）やダイヤモンドバック・エナジー（エネルギー）などがマイナスに影響したこと。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり190円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第25期
	2019年5月16日～ 2019年11月15日
当期分配金	190
(対基準価額比率)	1.387%
当期の収益	190
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,630

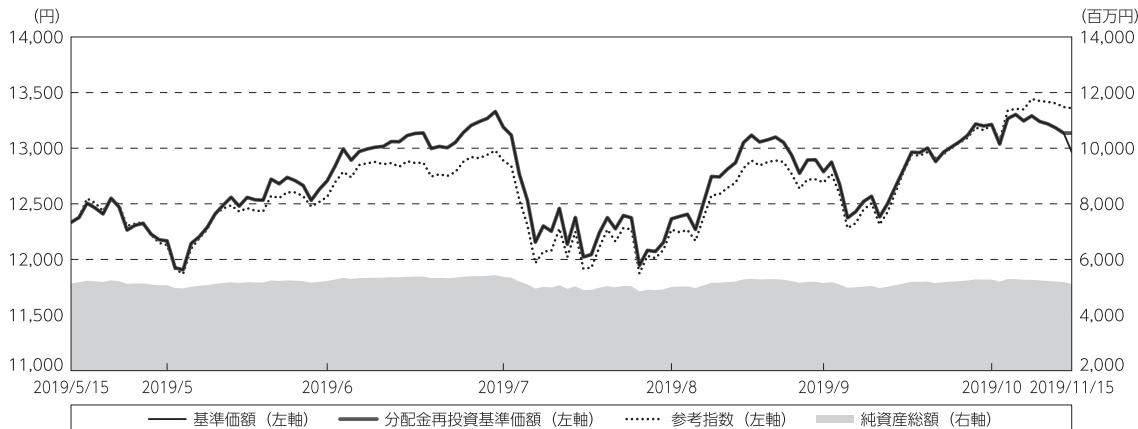
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：12,333円

期末：12,966円 (既払分配金(税込み)：170円)

騰落率： 6.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2019年5月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

基準価額は、期首12,333円から期末12,966円となりました。

- ・2019年6月、米中貿易協議再開への期待や、FOMC(米連邦公開市場委員会)の声明を受け早期利下げ観測が高まったことなどを背景に株式市場が上昇したこと。
- ・7月、6月末の米中首脳会談での貿易協議再開の合意や欧米企業の4-6月期決算が市場予想を上回ったことなどをを受けて株式市場が上昇したこと。
- ・8月、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などをを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや、米景気の先行き不安などから株式市場が下落したこと、また、ドル安、円高となったこと。
- ・9月、米中貿易協議再開見通しの報道などが好感されたこと、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ決定やパウエルFRB議長の金融緩和への柔軟な姿勢に支えられ、株式市場が上昇したこと。
- ・10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、市場予想を上回る米企業決算などをを受けて株式市場が上昇したこと。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

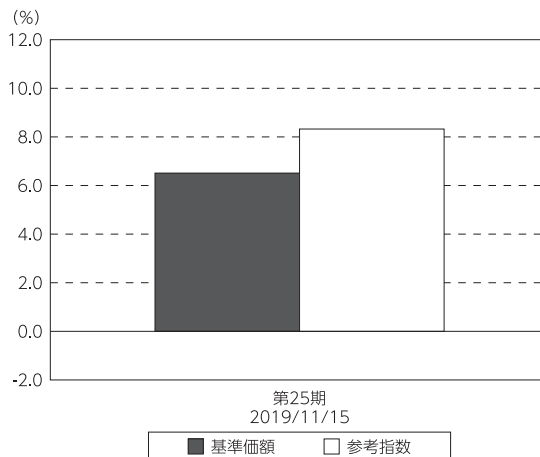
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の8.3%の上昇に対し、基準価額は6.5%の上昇となりました。

主なマイナス要因は、業種別では、エネルギーセクターや一般消費財・サービスセクターでの銘柄選択効果がマイナスに影響したこと。個別銘柄では、アンダーアーマー（一般消費財・サービス）やダイヤモンドバック・エナジー（エネルギー）などがマイナスに影響したこと。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり170円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第25期
	2019年5月16日～ 2019年11月15日
当期分配金	170
(対基準価額比率)	1.294%
当期の収益	170
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,966

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、米中貿易協議の動向や、米国をはじめとする中央銀行の金融政策などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース] および [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース] は、主要投資対象である [野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、一般消費財・サービスセクターやコミュニケーション・サービスセクターなどをオーバーウェイトする一方で、金融セクターや生活必需品セクターなどをアンダーウェイトしました。
- (4) 個別銘柄ではザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（コミュニケーション・サービス）やボーイング（資本財・サービス）などを購入する一方で、アマゾン・ドット・コム（一般消費財・サービス）やエーオン（公益事業）などの売却を実施しました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

当ファンドの運用チームは、今後1－3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

当ファンドでは、ボトムアップの銘柄選択によって、グローバルに幅広く投資機会を追求し、長期的にリスク・リターン特性の良好な銘柄群に投資してまいります。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 130 (70) (52) (7)	% 0.968 (0.525) (0.387) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4 (4)	0.033 (0.033)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.017 (0.017)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	7 (6) (0) (1)	0.052 (0.046) (0.002) (0.004)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	143	1.070	
期中の平均基準価額は、13,385円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

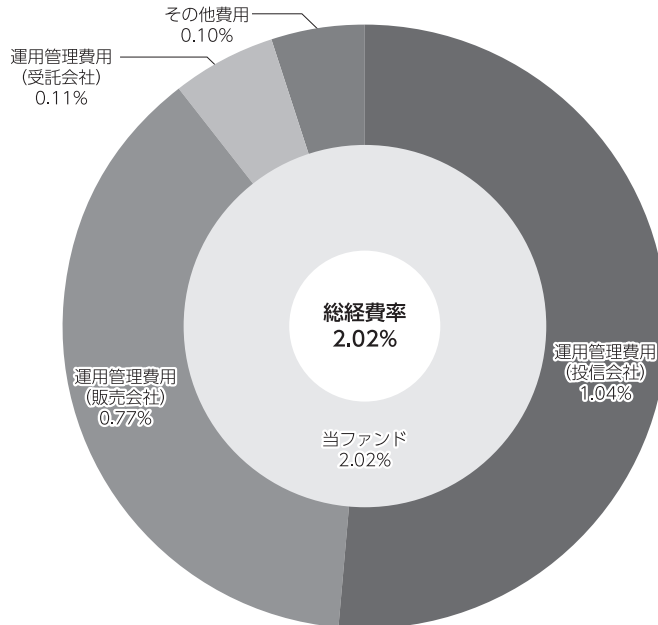
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2019年5月16日～2019年11月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 7,198	千円 12,110	千口 11,887	千円 20,995

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年5月16日～2019年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,393,880千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,157,796千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

<野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース>
該当事項はございません。

<野村グローバル・コントラリアン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,074	百万円 41	% 2.0	百万円 2,319	百万円 66	% 2.8
為替直物取引	1,519	—	—	2,132	54	2.5

平均保有割合 4.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Aコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	88千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B) / (A)	1.5%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 152,902	千口 148,213	千円 264,841

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 264,841	% 94.7
コール・ローン等、その他	14,948	5.3
投資信託財産総額	279,789	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（5,011,995千円）の投資信託財産総額（5,578,874千円）に対する比率は89.8%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1英ポンド=139.96円、1スイスフラン=109.84円、1ユーロ=119.74円、1香港ドル=13.88円、1ウォン=0.0933円、1新台幣ドル=3.55円、1インドルピー=1.52円、1リアル=25.91円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	512,746,181
コール・ローン等	6,258,551
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	264,841,975
未収入金	241,645,655
(B) 負債	245,985,121
未払金	235,289,856
未払収益分配金	3,751,934
未払解約金	4,356,815
未払信託報酬	2,582,145
未払利息	11
その他未払費用	4,360
(C) 純資産総額(A-B)	266,761,060
元本	197,470,226
次期繰越損益金	69,290,834
(D) 受益権総口数	197,470,226口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,509円

(注) 期首元本額は200,832,401円、期中追加設定元本額は2,180,113円、期中一部解約元本額は5,542,288円、1口当たり純資産額は1.3509円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,171,544円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2019年5月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 660
受取利息	1
支払利息	△ 661
(B) 有価証券売買損益	19,423,851
売買益	27,076,468
売買損	△ 7,652,617
(C) 信託報酬等	△ 2,597,305
(D) 当期損益金(A+B+C)	16,825,886
(E) 前期繰越損益金	42,840,483
(F) 追加信託差損益金	13,376,399
(配当等相当額)	(15,783,405)
(売買損益相当額)	(△ 2,407,006)
(G) 計(D+E+F)	73,042,768
(H) 収益分配金	△ 3,751,934
次期繰越損益金(G+H)	69,290,834
追加信託差損益金	13,376,399
(配当等相当額)	(15,787,122)
(売買損益相当額)	(△ 2,410,723)
分配準備積立金	55,914,435

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年5月16日～2019年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月16日～ 2019年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,422,201円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,729,683円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,787,122円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	55,514,485円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	75,453,491円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,820円
g. 分配金	3,751,934円
h. 分配金(1万口当たり)	190円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	190円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	123 (67) (49) (7)	0.968 (0.525) (0.387) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4 (4)	0.033 (0.033)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.017 (0.017)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0) (0)	0.048 (0.047) (0.002) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	135	1.066	
期中の平均基準価額は、12,738円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

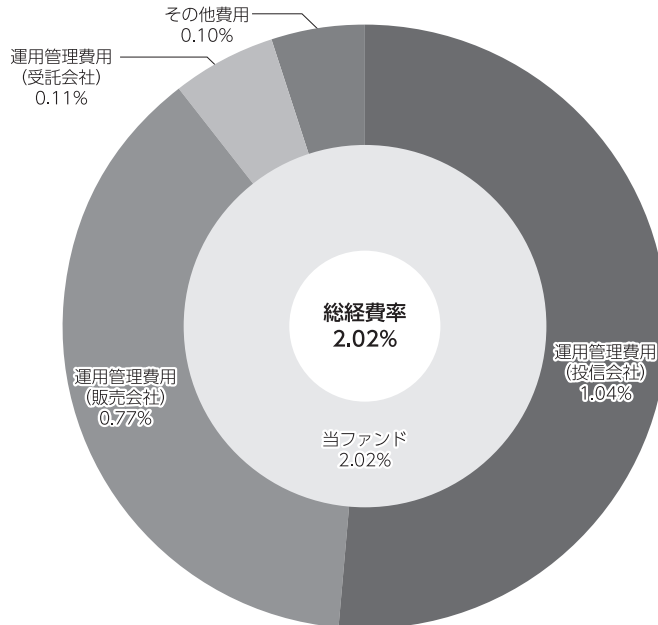
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2019年5月16日～2019年11月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 24,666	千円 41,200	千口 236,743	千円 410,545

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年5月16日～2019年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,393,880千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,157,796千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

<野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース>
該当事項はございません。

<野村グローバル・コントラリアン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,074	百万円 41	% 2.0	百万円 2,319	百万円 66	% 2.8
為替直物取引	1,519	—	—	2,132	54	2.5

平均保有割合 95.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Bコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,708千円
うち利害関係人への支払額 (B)	26千円
(B) / (A)	1.5%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 3,064,916	千口 2,852,839	千円 5,097,739

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 5,097,739	% 97.3
コール・ローン等、その他	143,742	2.7
投資信託財産総額	5,241,481	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（5,011,995千円）の投資信託財産総額（5,578,874千円）に対する比率は89.8%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1英ポンド=139.96円、1スイスフラン=109.84円、1ユーロ=119.74円、1香港ドル=13.88円、1ウォン=0.0933円、1新台幣ドル=3.55円、1インドルピー=1.52円、1リアル=25.91円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,241,481,843
コール・ローン等	48,942,689
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	5,097,739,154
未収入金	94,800,000
(B) 負債	124,229,125
未払収益分配金	67,091,309
未払解約金	7,499,145
未払信託報酬	49,553,691
未払利息	92
その他未払費用	84,888
(C) 純資産総額(A-B)	5,117,252,718
元本	3,946,547,632
次期繰越損益金	1,170,705,086
(D) 受益権総口数	3,946,547,632口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,966円

(注) 期首元本額は4,160,542,113円、期中追加設定元本額は28,242,481円、期中一部解約元本額は242,236,962円、1口当たり純資産額は1,2966円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,171,544円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2019年5月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,685
受取利息	9
支払利息	△ 8,694
(B) 有価証券売買損益	365,861,064
売買益	377,829,717
売買損	△ 11,968,653
(C) 信託報酬等	△ 49,638,579
(D) 当期損益金(A+B+C)	316,213,800
(E) 前期繰越損益金	817,268,346
(F) 追加信託差損益金	104,314,249
(配当等相当額)	(84,162,462)
(売買損益相当額)	(20,151,787)
(G) 計(D+E+F)	1,237,796,395
(H) 収益分配金	△ 67,091,309
次期繰越損益金(G+H)	1,170,705,086
追加信託差損益金	104,314,249
(配当等相当額)	(84,195,922)
(売買損益相当額)	(20,118,327)
分配準備積立金	1,066,390,837

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年5月16日～2019年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月16日～ 2019年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	46,365,173円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	52,145,473円
c. 信託約款に定める収益調整金	104,314,249円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,034,971,500円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,237,796,395円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,136円
g. 分配金	67,091,309円
h. 分配金(1万口当たり)	170円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	170円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村グローバル・コントラリアン マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日2019年11月15日）

作成対象期間（2018年11月16日～2019年11月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行い、ポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期騰落				
	円	%		%	%	%	%	百万円
9期(2015年11月16日)	13,813	5.9	135.73	3.9	96.1	—	2.1	8,394
10期(2016年11月15日)	12,979	△ 6.0	125.87	△ 7.3	93.9	—	2.2	6,807
11期(2017年11月15日)	16,317	25.7	162.45	29.1	94.1	—	2.9	6,395
12期(2018年11月15日)	16,062	△ 1.6	165.52	1.9	91.8	—	3.7	5,433
13期(2019年11月15日)	17,869	11.3	182.59	10.3	95.7	—	0.4	5,362

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

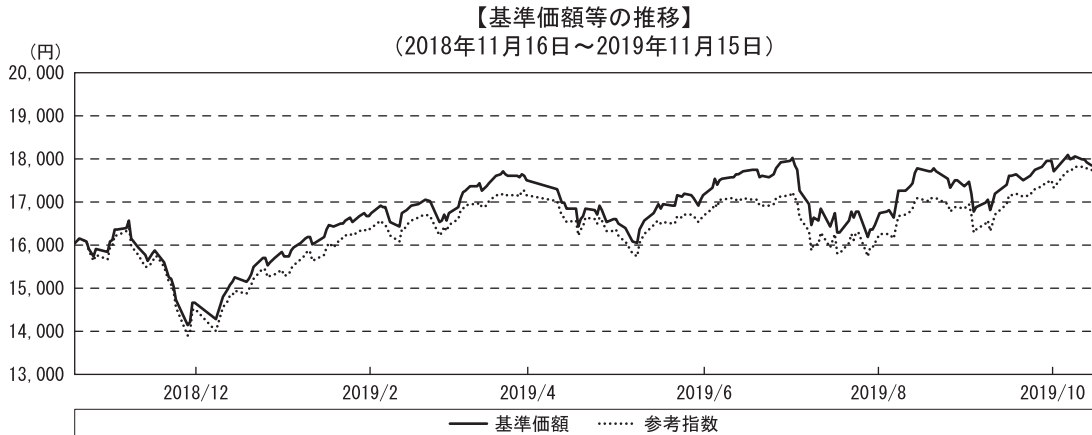
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2018年11月15日	16,062	—	165.52	—	91.8	—	3.7
11月末	16,343	1.7	167.02	0.9	90.4	—	3.7
12月末	14,656	△ 8.8	149.72	△ 9.5	92.7	—	2.2
2019年1月末	15,885	△ 1.1	159.33	△ 3.7	93.7	—	2.2
2月末	16,670	3.8	168.41	1.7	92.9	—	1.8
3月末	16,739	4.2	169.55	2.4	94.1	—	2.0
4月末	17,517	9.1	176.85	6.8	94.9	—	0.6
5月末	16,405	2.1	165.77	0.2	93.9	—	0.5
6月末	17,161	6.8	171.70	3.7	96.5	—	0.5
7月末	17,844	11.1	176.15	6.4	95.3	—	0.5
8月末	16,753	4.3	167.67	1.3	95.1	—	0.5
9月末	17,355	8.1	173.47	4.8	93.0	—	0.5
10月末	17,959	11.8	180.52	9.1	94.8	—	0.4
(期末)							
2019年11月15日	17,869	11.3	182.59	10.3	95.7	—	0.4

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,062円から期末17,869円となりました。

- ・ 2018年12月、カナダ当局による中国通信機器大手企業の幹部逮捕などを受けた米中貿易摩擦懸念の再燃や、FOMC（米連邦公開市場委員会）後に米国の利上げペースが市場予想ほど鈍化しないとの観測が高まったことなどを背景に株式市場が下落したこと。また、米政権運営の不透明感や、世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ドル安、円高になったこと。
- ・ 2019年1月、米中貿易協議の進展への期待が高まったことや、2018年10－12月期米企業決算が堅調な滑り出しとなったことなどをを受けて、株式市場が上昇したこと。
- ・ 2月、米中貿易協議の進展や米政府機関の再開回避への期待が高まったことや、トランプ米大統領が対中関税の引き上げ延期を表明したことなどが好感され、株式市場が上昇したこと。また、市場予想を上回る米経済指標を受け米景気減速への警戒感が和らいだことや、米中貿易協議の進展への期待などを背景に投資家のリスク回避姿勢が弱まったことなどをを受けて、ドル高、円安となったこと。
- ・ 4月、米国の3月のISM製造業景況指数や非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことや、米企業決算が総じて好調だったことなどを背景に、株式市場が上昇したこと。
- ・ 6月、米中貿易協議再開への期待や、FOMCの声明を受け早期利下げ観測が高まったこと

などを背景に株式市場が上昇したこと。

- ・ 7月、6月末の米中首脳会談での貿易協議再開の合意や欧米企業の4－6月期決算が市場予想を上回ったことなどを受けて株式市場が上昇したこと。
- ・ 8月、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや、米景気の先行き不安などから株式市場が下落したこと、また、ドル安、円高となったこと。
- ・ 9月、米中貿易協議再開見通しの報道などが好感されたこと、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ決定やパウエルFRB議長の金融緩和への柔軟な姿勢に支えられ、株式市場が上昇したこと。
- ・ 10月、米中貿易協議で部分合意に達したこと、市場予想を上回る米企業決算などを受けて株式市場が上昇したこと。

○投資環境

期中の世界株式市場は、米税制改革法案や貿易摩擦を巡るトランプ米大統領の政権運営や、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策に左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 投資対象企業の今後1－3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、コミュニケーション・サービスセクターや一般消費財・サービスセクターなどをオーバーウェイトする一方で、生活必需品セクターや金融セクターなどをアンダーウェイトしました。
- (4) 個別銘柄ではウォルマート（生活必需品）やフェイスブック（コミュニケーション・サービス）などを購入する一方で、チポトレ・メキシカン・グリル（一般消費財・サービス）やエーオン（公益事業）などの売却を実施しました。

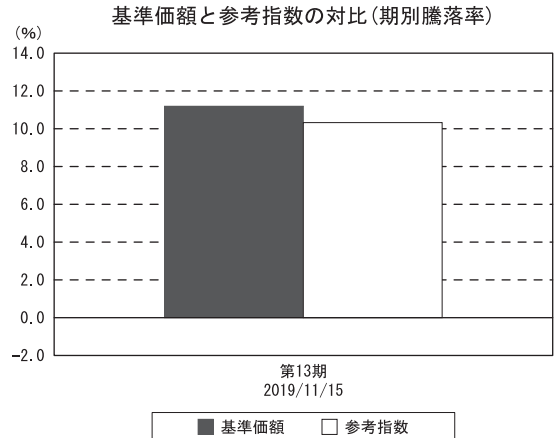
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の10.3%の上昇に対し、基準価額は11.3%の上昇となりました。

主なプラス要因は、業種別では、資本財・サービスセクターや情報技術セクターでの銘柄選択効果などがプラスに寄与したこと。個別銘柄では、チポトレ・メキシカン・グリル（一般消費財・サービス）やマイクロン・テクノロジー（情報技術）などがプラスに寄与したこと。



（注）参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

当ファンドの運用チームは、今後1－3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 12 (12) (0)	% 0.071 (0.070) (0.001)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	8 (8) (0)	0.048 (0.048) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (14) (0)	0.084 (0.084) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	34	0.203	
期中の平均基準価額は、16,773円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		259 (2)	481, 118 (-)	273	478, 221
外 国	アメリカ	百株 5, 477 (55)	千米ドル 23, 527 (-)	百株 6, 227 (24)	千米ドル 23, 431 (62)
	カナダ	252	千カナダドル 951	412	千カナダドル 794
	イギリス	836	千英ポンド 1, 211	4, 933	千英ポンド 2, 040
	スイス	122 (18)	千スイスフラン 1, 536 (-)	306	千スイスフラン 928
	ノルウェー	-	千ノルウェークローネ -	49	千ノルウェークローネ 1, 722
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	28	468	1, 501	1, 543
	イタリア	-	-	473	467
	フランス	466	2, 430	265	1, 318
	オランダ	222	813	97	536
	スペイン	19	44	518	648
	アイルランド	-	-	701	366
	ギリシャ	-	-	320	302
	香港	12, 120	千香港ドル 17, 501	20, 940	千香港ドル 16, 184
	韓国	59	千ウォン 624, 011	70	千ウォン 1, 215, 248
	オーストラリア	48	千豪ドル 576	48	千豪ドル 594
	ブラジル	768 (209)	千リアル 2, 379 (-)	1, 241	千リアル 4, 577

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
AMERICAN TOWER CORP	—	—	4,448	843
PUBLIC STORAGE	—	—	2,563	544
VICI PROPERTIES INC	3,200	67	3,200	67
小計	3,200	67	10,211	1,455
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
アイルランド				
HIBERNIA REIT PLC	—	—	56,983	79
小計	—	—	56,983	79
ギリシャ				
GRIVALIA PROPERTIES REIC	—	—	23,861	204
小計	—	—	23,861	204
ユーロ小計	—	—	80,844	284

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2018年11月16日～2019年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	9,003,456千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,115,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.76

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株式	百万円 4,351	百万円 46	% 1.1	百万円 4,651	百万円 137	% 2.9
為替直物取引	3,163	—	—	3,820	54	1.4

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	3,887千円
うち利害関係人への支払額 (B)	46千円
(B) / (A)	1.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株		千株	千円
化学 (一%)					
信越化学工業		6.7		—	—
医薬品 (一%)					
小野薬品工業		18.6		—	—
ゴム製品 (11.8%)					
TOYO TIRE		1.5		29.9	47,182
ガラス・土石製品 (一%)					
日本碍子		22.2		—	—
電気機器 (32.1%)					
日立製作所		—		17.2	71,225
ファナック		—		2.7	57,010
SCREENホールディングス		5.5		—	—
輸送用機器 (21.1%)					
スズキ		—		17	84,099
情報・通信業 (7.5%)					
ネクソン		30.8		20.2	29,976
ソフトバンクグループ		6.4		—	—
銀行業 (14.0%)					
三菱UFJフィナンシャル・グループ		97.6		96.2	56,036
保険業 (13.5%)					
ソニーフィナンシャルホールディングス		—		22.3	53,809
T&Dホールディングス		27.8		—	—
合 計	株 数	217	株 数	205	399,340
	銘 柄 数 < 比 率 >	9		7	< 7.4% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACTIVISION BLIZZARD INC	—	71	377	41,048	娯楽
ALPHABET INC-CL A	9	11	1,501	163,103	インタラクティブ・メディアおよびサービス
APPLE INC	—	32	841	91,375	コンピュータ・周辺機器
ARAMARK	—	179	776	84,381	ホテル・レストラン・レジャー
ARGENX SE-ADR	—	15	206	22,383	バイオテクノロジー
BANK OF AMERICA CORP	344	384	1,258	136,743	銀行
BOEING CO	—	23	872	94,749	航空宇宙・防衛
BRISTOL MYERS SQUIBB	119	—	—	—	医薬品
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	121	55	256	27,897	化学
CSX CORP	89	70	507	55,091	陸運・鉄道
CERNER CORP	—	79	532	57,892	ヘルスケア・テクノロジー
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	34	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
CITIZENS FINANCIAL GROUP	88	—	—	—	銀行
CLOROX CO	81	—	—	—	家庭用品
COMCAST CORP-CL A	—	178	809	87,914	メディア
CONCHO RESOURCES INC	51	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
DIAMONDBACK ENERGY INC	41	109	836	90,887	石油・ガス・消耗燃料
DISNEY (WALT) CO	—	60	885	96,204	娯楽
EOG RESOURCES INC	54	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	133	337	36,655	医薬品
ELECTRONIC ARTS	—	29	282	30,724	娯楽
EQUIFAX INC	41	31	428	46,562	専門サービス
EXPEDIA GROUP INC	29	44	422	45,919	インターネット販売・通信販売
FMC CORP	—	60	590	64,159	化学
FACEBOOK INC-A	—	73	1,428	155,209	インタラクティブ・メディアおよびサービス
GILEAD SCIENCES INC	55	—	—	—	バイオテクノロジー
HDFC BANK LTD-ADR	32	107	668	72,608	銀行
HERON THERAPEUTICS INC	54	66	139	15,150	バイオテクノロジー
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	110	73	726	78,960	ホテル・レストラン・レジャー
HOLOGIC INC	—	135	630	68,486	ヘルスケア機器・用品
ICICI BANK LTD-SPON ADR	607	227	309	33,577	銀行
IP (INTERNATIONAL PAPER CO)	76	—	—	—	容器・包装
JPMORGAN CHASE & CO	61	110	1,421	154,436	銀行
KEYCORP	284	—	—	—	銀行
LAS VEGAS SANDS CORP	236	158	986	107,127	ホテル・レストラン・レジャー
LOCKHEED MARTIN	—	10	423	46,023	航空宇宙・防衛
LOWES COS INC	—	67	774	84,078	専門小売り
MICRON TECHNOLOGY	195	218	1,020	110,889	半導体・半導体製造装置
NIKE INC-B	81	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
T-MOBILE US INC	—	110	852	92,594	無線通信サービス
TESARO INC	48	—	—	—	バイオテクノロジー
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	0.93	32	54	5,965	繊維・アパレル・贅沢品
UNDER ARMOUR INC-CLASS C	824	785	1,222	132,786	繊維・アパレル・贅沢品
VALE SA-SP ADR	—	727	814	88,491	金属・鉱業
VERTIZON COMMUNICATIONS	266	144	859	93,330	各種電気通信サービス
VERINT SYSTEMS INC	71	—	—	—	ソフトウェア
WALMART INC	—	116	1,402	152,306	食品・生活必需品小売り
WESTERN DIGITAL CORP	—	144	726	78,943	コンピュータ・周辺機器
WPX ENERGY INC	284	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PJSC SBERBANK OF RUSSIA	848	—	—	—	銀行	
ALLERGAN PLC	19	—	—	—	医薬品	
LINDE PLC	39	53	1,126	122,354	化学	
MEDTRONIC PLC	113	89	976	106,085	ヘルスケア機器・用品	
APTIV PLC	84	57	531	57,716	自動車部品	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	52	22	425	46,270	保険	
NXP SEMICONDUCTORS NV	81	41	491	53,340	半導体・半導体製造装置	
YANDEX NV-A	519	293	1,015	110,346	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
小計	株数・金額	6,158	5,440	30,756	3,340,775	
	銘柄数<比率>	38	42	—	<62.3%>	
(カナダ)			千カナダドル			
BARRICK GOLD	218	—	—	—	金属・鉱業	
DESCARTES SYSTEMS GRP (THE)	160	185	992	81,459	ソフトウェア	
INTACT FINANCIAL CORP	—	33	457	37,567	保険	
小計	株数・金額	378	219	1,450	119,026	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.2%>	
(イギリス)			千英ポンド			
CRH PLC	179	166	476	66,657	建設資材	
ULTRA ELECTRONICS HOLDINGS PLC	199	—	—	—	航空宇宙・防衛	
SMITH & NEPHEW PLC	—	231	383	53,618	ヘルスケア機器・用品	
ASTRAZENECA PLC	65	48	356	49,835	医薬品	
COBHAM PLC	3,099	—	—	—	航空宇宙・防衛	
QINETIQ GROUP PLC	999	—	—	—	航空宇宙・防衛	
小計	株数・金額	4,543	446	1,215	170,111	
	銘柄数<比率>	5	3	—	<3.2%>	
(スイス)			千スイスフラン			
NOVARTIS AG-REG	97	85	753	82,763	医薬品	
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	—	25	751	82,573	医薬品	
ALCON INC	—	78	457	50,236	ヘルスケア機器・用品	
UBS GROUP AG	257	—	—	—	資本市場	
小計	株数・金額	354	189	1,962	215,572	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<4.0%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークロネ			
YARA INTERNATIONAL ASA	49	—	—	—	化学	
小計	株数・金額	49	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
E. ON SE	1,486	—	—	—	総合公益事業	
VOLKSWAGEN AG-PREF	29	43	786	94,124	自動車	
小計	株数・金額	1,516	43	786	94,124	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.8%>	
(ユーロ…イタリア)						
LEONARDO SPA	473	—	—	—	航空宇宙・防衛	
小計	株数・金額	473	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)						
THALES SA	—	29	262	31,453	航空宇宙・防衛	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	—	86	754	90,399	電気設備	
COMP DE SAINT-GOBAIN (ORD)	158	180	662	79,368	建設関連製品	
ALSTOM	104	170	638	76,395	機械	

銘柄	株数	期末(前期末)	当期		業種等
			株数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円
VINCI	53	50	512	61,369	建設・土木
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	316 3	517 5	2,831 —	338,986 <6.3%>
(ユーロ…オランダ)					
KONINKLIJKE PHILIPS NV	—	161	650	77,853	ヘルスケア機器・用品
HEINEKEN NV	36	—	—	—	飲料
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	36 1	161 1	650 —	77,853 <1.5%>
(ユーロ…スペイン)					
NEINOR HOMES SLU	200	—	—	—	家庭用耐久財
METROVACESA SA	225	—	—	—	不動産管理・開発
AEDAS HOMES SAU	72	—	—	—	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	498 3	— —	— —	— <-%>
(ユーロ…アイルランド)					
BANK OF IRELAND GROUP PLC	701	—	—	—	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	701 1	— —	— —	— <-%>
(ユーロ…ギリシャ)					
HELLENIC TELECOM	218	113	152	18,300	各種電気通信サービス
OPAP SA	215	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	434 2	113 1	152 —	18,300 <0.3%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,978 13	837 8	4,420 —	529,264 <9.9%>
(香港)			千香港ドル		
ANHUI CONCH CEMENT CO. LTD-H	475	—	—	—	建設資材
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT	—	1,540	3,957	54,934	不動産管理・開発
CHINA TELECOM CORP LTD-H	10,400	—	—	—	各種電気通信サービス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	2,770	—	—	—	銀行
CHINA MERCHANTS BANK-H	—	955	3,662	50,834	銀行
CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H	2,888	5,218	2,243	31,143	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	16,533 4	7,713 3	9,863 —	136,911 <2.6%>
(韓国)			千ウォン		
CJ ENM CO LTD	28	—	—	—	インターネット販売・通信販売
SAMSUNG ELECTRONICS	176	203	1,076,169	100,406	コンピュータ・周辺機器
CJ CHEILJEDANG CORP	22	13	330,378	30,824	食品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	227 3	217 2	1,406,547 —	131,230 <2.4%>
(インド)			千インドルピー		
NAVA BHARAT VENTURES LTD	256	256	1,636	2,487	コングロマリット
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	256 1	256 1	1,636 —	2,487 <0.0%>
(ブラジル)			千リアル		
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF	419	—	—	—	銀行
LOCALIZA RENT A CAR	669	824	3,440	89,135	陸運・鉄道
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,088 2	824 1	3,440 —	89,135 <1.7%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	33,569 71	16,143 65	— —	4,734,517 <88.3%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末			
		口数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AMERICAN TOWER CORP	4,448	—	—	—	—
PUBLIC STORAGE	2,563	—	—	—	—
小 計	口数・金額	7,011	—	—	—
	銘柄数<比率>	2	—	<—%>	
(ユーロ…アイルランド)			千ユーロ		
HIBERNIA REIT PLC	203,289	146,306	200	23,965	0.4
小 計	口数・金額	203,289	146,306	200	23,965
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.4%>
(ユーロ…ギリシャ)					
GRIVALIA PROPERTIES REIC	23,861	—	—	—	—
小 計	口数・金額	23,861	—	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
ユ ー ロ 計	口数・金額	227,150	146,306	200	23,965
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.4%>
合 計	口数・金額	234,161	146,306	—	23,965
	銘柄数<比率>	4	1	—	<0.4%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	5,133,857	92.0
投資証券	23,965	0.4
コール・ローン等、その他	421,052	7.6
投資信託財産総額	5,578,874	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (5,011,995千円) の投資信託財産総額 (5,578,874千円) に対する比率は89.8%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1英ポンド=139.96円、1スイスフラン=109.84円、1ユーロ=119.74円、1香港ドル=13.88円、1ウォン=0.0933円、1新台湾ドル=3.55円、1インドルピー=1.52円、1リアル=25.91円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,729,210,626
コール・ローン等	383,610,788
株式(評価額)	5,133,857,785
投資証券(評価額)	23,965,553
未収入金	183,790,380
未収配当金	3,986,120
(B) 負債	366,636,981
未払金	263,436,883
未払解約金	103,200,000
未払利息	98
(C) 純資産総額(A-B)	5,362,573,645
元本	3,001,052,734
次期繰越損益金	2,361,520,911
(D) 受益権総口数	3,001,052,734口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,869円

(注) 期首元本額は3,383,130,024円、期中追加設定元本額は60,108,634円、期中一部解約元本額は442,185,924円、1口当たり純資産額は1,7869円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース 2,852,839,641円
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース 148,213,093円

○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	119,062,435
受取配当金	90,405,317
受取利息	3,417,638
その他収益金	25,267,465
支払利息	△ 27,985
(B) 有価証券売買損益	465,813,025
売買益	1,080,529,050
売買損	△ 614,716,025
(C) 保管費用等	△ 4,588,013
(D) 当期損益金(A+B+C)	580,287,447
(E) 前期繰越損益金	2,050,746,174
(F) 追加信託差損益金	38,741,366
(G) 解約差損益金	△ 308,254,076
(H) 計(D+E+F+G)	2,361,520,911
次期繰越損益金(H)	2,361,520,911

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年11月15日現在)

年 月	日
2019年11月	28
12月	25

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。